



平成 28 年 2 月 3 日

各 位

会社名 三井金属鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 仙田 貞雄
(コード番号 5706 東)
お問合せ先 広報部長 境 克也
(TEL. 03-5437-8028)

減損損失の計上に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、持分法適用関連会社において減損損失を計上する見通しとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 対象資産

当社の持分法適用関連会社であるパンパシフィック・カッパー株式会社 (*1) (本社：東京都千代田区 以下「PPC 社」) が、その子会社である SCM Minera Lumina Copper Chile (*2) (本社：チリ国サンチャゴ 以下「MLCC 社」) を通じて運営しているカセロネス銅鉱山関連資産。

(*1) 当社および JX 金属株式会社の共同出資による銅事業会社

(*2) PPC 社が、三井物産株式会社と共同出資している鉱山運営会社

2. 減損損失の計上額：約 193 億円

3. 減損損失発生の理由

今般、MLCC 社において、足下の銅価格の下落等を踏まえ、IFRS (国際財務報告基準) に基づく事業性資産の減損テストを実施した結果、当該資産から生じると見込まれる将来キャッシュ・フローの現在価値が帳簿価額を下回ることとなったため減損処理を行うものです。

4. 業績への影響について

通期の業績予想については、修正を検討しておりますが、現在精査中であり、平成 28 年 2 月 9 日に発表予定の平成 28 年 3 月期第 3 四半期累計期間の業績とあわせて開示する予定です。

5. 配当予想について

配当予想についても現在検討中ではありますが、変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上